



夏休み作品展

一燈照隅

その立場立場でなく、こはならぬ人になる

発行 平戸市立平戸小学校 文責 校長 永田健治
児童数 347名 教職員数 36名
創立150周年



発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230
E-mail：hirado-es@hirado.ed.jp ホームページ：「平戸市立平戸小学校」で検索



秋の季節 実り多い教育活動を！

一五〇周年記念式典閉式



と平和の大切さを、歴史文化博物館で江戸時代から近代にかけて

ようやく、朝夕に秋風が心地よく感じられる季節となりました。昼休みにも、子供たちの元気な声が響くようになりました。「〇〇の秋」といわれますが、十月も充実した学校生活を行って参ります。

修学旅行に行ってきました

9月12日(木)～13日(金)、6年生が修学旅行に行きました。初日は、午前中、佐賀の吉野ヶ里遺跡で歴史探訪、午後は平和集会で平和の祈り、班別での自主研修を行いました。二日目は、原爆資料館で原爆の恐ろしさ



の海外交流についての学びました。見学場所での学ぶ姿、バスの中での楽しみ方、ホテルでの過ごし方など、すべて合格点でした。約束の時刻に遅れる子供も一人もいませんでした。ホテル部屋も近年は豊の大部屋でなく3人程度の洋風の部屋です。枕投げできるスペースもなく、それぞれの部屋で思い出の一夜を過ごしたようです。自主研修の途中では、お家の方へのお土産もたくさん買っていただきました。心優しい子供たちです。心も体も大きく成長している6年生の姿を見るのができました。

と平和の大切さを、歴史文化博物館で江戸時代から近代にかけて

対話的な学びを目指して
子供たちに確かな学力を身に付けるため、教職員は授業改善に取り組んでいます。

9月17日(火)に下田学級、24日(火)に山田学級、27日(金)に後田学級で授業研究を行いました。

本校では今年度、対話的な学びに取り組んでいます。教師による一方的な説明ではなく、子供同士(ペアやグループなど)で考えや意見を交換し、学びを深める時間を授業の中に設定しています。これにより、①自分の考えを深めたり、広げたりすることができ、②学習が遅れがちな子や、消極的な子も発言しやすく、話合いに参加できる。③子ども同士で主体的に学習することができると期待できます。



供同士(ペア)で

読書の秋です

毎週水曜日は「読み聞かせ」の時間です。1年生から6年生まで学校が静まりかえりまします。読み聞かせボランティアの方の語りにより子供たちは目と耳と心を

交通少年団の出番です

9月25日(水)～27日(金)、秋の全国交通安全週間の取組として交通安全少年団が活動しました。新町、郵便局、銀行付近の三カ所の交差点を中心にして、歩行者、ドライバーに安全な歩行と安全運転の意識を高める活動を行いました。保護者の方にも学校前や地域の横断歩道で立哨指導も行っていました。

やグルー



行っていました。

集中させます。子供たちは、思わず笑ったり、感嘆の声を漏らしたりして読み聞かせを心から楽しんでいきます。ボランティアの皆様から感謝申し上げます。これから季節は読書の秋です。ご家庭でもお子様に読み聞かせされてみませんか。

定例学校訪問指導

9月25日(水)、平戸市教育委員会による定例学校訪問があり、松永教育長他、4人が来られました。校長の学校経営に対する指導、全ての学級の授業視察、諸帳簿点検が行われました。松永教育長からは、子供の授業に臨む態度がよいこと、教師と子供の信頼関係が伝わることなど、お褒めのことはをいただきました。

読書の秋です

定例学校訪問指導

集中させます。子供たちは、思わず笑ったり、感嘆の声を漏らしたりして読み聞かせを心から楽しんでいきます。ボランティアの皆様から感謝申し上げます。これから季節は読書の秋です。ご家庭でもお子様に読み聞かせされてみませんか。



一五〇周年記念式典を終えて

式次第

- 開式のことば
- 平戸小学校の歴史
- PTA会長あいさつ
- 来賓祝辞（平戸市長）
- 来賓紹介
- 記念品贈呈
- 児童代表のことば
- 校歌斉唱
- 閉式のことば

9月17日（火）、一五〇周年記念式典は暑さの中の開催になりました。子供たちには申し訳なかつたのですが、蒸し暑さのなか、本当によく頑張ってくれました。儀式的行事の意義をしっかりと理解し、姿勢を崩さずにいる姿に子供の成長を感じました。

式典では、まず私が平戸小学校の歴史を、古い写真を基に、大正時代から現在までの校舎や行事等の様子をスライドで紹介しました。道添PTA会長のあいさつでは、子供たち

にも分かりやすい表現で語りかけるようにお話をされました。最後は全員で、「エイ・エイ・オー！」で締めくくっていただきました。



道添直徳PTA会長



平戸市長 黒田成彦 様

黒田市長の御祝辞では、平戸小学校が平戸の中心として今後地域と共に発展していくようにと、お言葉をいただきました。

児童代表誓いのことば



6年 榎田 煌くん

令和6年の今年、平戸小学校は創立一五〇周年を迎えました。このような年に、最高学年として、また児童代表として一五〇周年記念式典に参加できることをとても誇りに、そして嬉しく思います。

今、平戸小学校に通う私たちは、あいさつをしつかりすることを大切にしています。どの学年も、ろうかなどで先生や友達などとすれ違ったときに大きな声であいさつをすることを意識しています。

ぼくも毎朝、教室に入るときに大きな声であいさつをすることを心がけています。あいさつをして友達や先生からあいさつがかえっ

てきたときはとてもいい気分になり、良い一日が始まる気がします。そして、これからさらにはがんばりたいと思っていることがあります。それは、一人ひとりを思いやって、行動するということです。そのため、「友達に君、さんをつけて、名前を呼ぶ」という学校のきまりを特に意識したいです。けれど、ぼくは、思わず友達を呼び捨てにしてしまうことがよくあります。君、さん、を付けて友達の名前を呼ぶことは、「私はあなたを大切にしていますよ」、というメッセージです。

このように、あいさつ運動を続けたり、一人ひとりを思いやって行動したりすることで、学校教育目標に掲げられる、思いやりのある子供、自ら考え工夫する子供になれると思います。平戸小学校もさらに笑顔あふれる学校になると思います。そして良き伝統がもつと



もっと長く続き、平戸市に住んでいるすべての人に愛される平戸小学校になることができると思っています。

私たちはたくさんの先輩方が築き上げた、平戸小学校の素晴らしい伝統と輝かしい歴史を守るとともに、新たな歴史を築き上げていくことを誓います。

最後になりましたが、平戸小学校創立一五〇周年おめでとうございます。

OMURA室内合奏団

式典の後、OMURA室内合奏団の演奏が一五〇周年記念に花を添えました。8人の演奏者が異なる楽器でクラシックから校歌などを演奏していただきました。管弦楽器の演奏で校歌を歌うのは初体験でした。

来賓紹介

- 平戸市長 黒田 成彦 様
- 市議会議員 辻 賢治 様
- 吉住 龍三 様
- 針尾 直美 様
- 山内 貴文 様
- 歴代校長 守山 育範 様
- 山村 昭文 様
- 歴代PTA会長 久家 孝史 様
- 学校薬剤師 近藤 司 様
- 猶興館高等学校長 辻 敏郎 様
- しおかごも園長 間瀬 光徳 様
- 愛の園保育所長 中濱 齋子 様
- 北部公民館長 加藤 有重 様
- 平戸警察署長 山本 耕平 様
- 交通安全協会副会長 柳本 政夫 様
- 平戸市主任児童委員 田中 泰三 様